

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
「健康管理のスペシャリストを目指すⅡ」 将来は企業や自治体、家庭において健康を守るスペシャリストとして働くためのスキルを高め、健康管理の知識をわかりやすく説明できることを目指す。 座学では、地域住民の健康状況や生活習慣に関する調査方法を学ぶ。実践としては、市内にある老人福祉センターや児童福祉センターへ行き、質問紙による調査を実施し、簡単な運動及び食事の指導を行う。また、プレゼンテーションを実施し、発表のスキルを高める。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。グループワークとプレゼンテーションを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミ活動の内容、ゼミの進め方について確認する。	☐
第2回	前期実施した健康づくりプログラムの振り返り	前期実施した健康づくりプログラムの振り返り。成果と反省点を話し合う。	☐
第3回	論文のテーマとキーワードを考える	前期の結果をもとに、論文を作成する準備をする。各自にテーマとキーワードを決める。	☐
第4回	論文に必要な参考文献を集める（本、出版物）。	参考文献を集める。主に図書館の本、学術雑誌を探す。	☐
第5回	論文に必要な参考文献を集める（公式サイトなどネット情報）。	参考文献を集める。主にインターネットで公式サイトを探す。	☐
第6回	論文の作成（構成）	論文の作成。全体の構成を考える。	☐
第7回	論文の作成（前書きと目的）	論文の作成。前書きや目的などを作成する。 。	☐
第8回	論文の作成（研究対象と方法）	論文の作成。研究対象、研究方法などを作成する。	☐
第9回	論文の推進状況報告会	論文の推進状況報告をし、論文の全体の構成に関して、学生がお互いコメントをする。	☐
第10回	論文の作成（研究結果）	論文の作成。研究結果を作成する。	☐
第11回	論文の作成（結論と考察）	論文の作成。結論と考察を作成する。	☐
第12回	論文を仮提出する。	参考文献をつけて、全体的な様式を整えて、仮提出する。	☐
第13回	論文の修正・校正をする。	教員のコメントに従い、論文の修正と校正をする。	☐
第14回	論文の最終提出をする。	論文を最終チェックし、完成版を提出する。	☐
第15回	全体を振り返りかえて	全員分の論文を論文集として作成し配布し、全体を振り返りかえる	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
自分で授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後に課題レポートを作成する（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
課題レポート・練習問題は翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP2	企業や自治体、家庭において健康を守るスペシャリストになるための基礎知識を用いて、 サポート対象者へ健康づくりに関して適切なサポートができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		